

会員数 60名 出席者47名・欠席者11名・免除会員3名  
欠 席 者 秋山憲・天野・麻田・和泉享・眞鍋・松山・菅・竹中・谷本  
中野昌・竹内一-会員

前々回出席率 78.95%(9/27)

## MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 川原 一夫  
幹 事 福田 洋子  
会報委員長 岡田 将一郎

## お知らせ

- ∴ 10月のプログラム  
4 (No.1)-客話  
11 (No.2)-会員卓話  
18 (No.3)-会員卓話  
25 (No.4)-クラブフォーラム
- ∴ 他RC例会変更  
丸亀東 10/9 職場例会  
10/23 夜間例会  
坂出東 10/24 松茸夜間例会  
善通寺 10/31 移動例会
- ∴ ニコニコBOX;  
祝結婚月  
福田君  
なんとなく  
塩田君  
卓話を終えて  
橘君  
橘会員の卓話を聞いて  
山内孝茂君  
3400gの次男が生まれて  
稲田君
- <ニコニコ会計累積/¥155,623>
- ∴ がんばるBOX;  
なんとなく  
齋賀君  
橘会員の卓話を聞いて  
川原君
- <がんばる会計累積/¥138,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

## ■会長挨拶

「本当の声」

美空ひばりさんは、14歳の時、昭和22年芸名(美空和枝)で地方巡業をしている途中、高知県の大豊町でバス事故に遭遇し、九死に一生を得ました。1ヶ月半の療養後、町内の日本一の杉推定樹齢3000年の木に「日本一の歌手になれるように…」と願をかけました。帰京後、芸名を美空ひばりに改名し、昭和歌謡史に大きな足跡を残し、文字通り日本一の歌手になくなりました。その美空ひばりさんは、歌手なので本当の自分の声を知っています。日本人は、「自分の声が嫌い」という人が8割、録音した自分の声だと実に9割超の人が不愉快に思うそうです。この声に対する意識調査と同時に、自分自身に対する評価の自己肯定感を調査したところ、自分の声が嫌いという人は、ほぼ全員「自己肯定感が低い」という結果がでたのです。自分の声を好きか嫌いかという簡単な問い。突き詰めていくと、その人の心の奥底が見えてきます。声に対する意識には、その人の自分への向き方生き方が出ているといっても過言ではないと思います。ひとりひとりの本来の声を取り戻すには、どうすればいいのか。今の自分の声を客観的に知ることで。録音して聞いてみることから始まります。多くの人は自分の声を知りません。夜、家族とご飯を食べている時、10分、20分でもかまいませんその中で「いいな、という声を記憶させることが大事です。本当の自分の声は、自分にしか分かりません。人生のはじめから終わりまで、ずっとその声を味方にできたらどれほど心強いでしょう。本当の自分の声を持っている人は、決して自分自身を見失うことはありません。自分の声を好きになり、唯一無二の“宝物、の声を生かして行きたいと思います。

## ■幹事報告

- 1、11月15日ガバナー補佐公式訪問があります。  
その日の例会後クラブアッセンブリーもあります。  
委員長、副委員長、入会3年未満の方は必ず出席して下さい。
- 2、10月7日 稲田会員に男の子が誕生されました。

## ■例会事業;会員卓話;シリーズ箴言③橘節哉会員

私は、昭和6年生まれ87歳になりました。

丸亀ロータリークラブでは最年長です。

丸亀高校(第1期生)から大阪大学工学部建築科に進み、

昭和32年清水建設本社に入社しました。

1年目は、三菱地所の商業テナントビルである大手町ビルの設計施工に携わりました。

翌33年に父が亡くなった為、34年に四国支店に転勤に

なり、以来大阪—横浜—東京—四国(支店長)—大阪(取締役)—東京(本社取締役)と7回の転勤を重ねました。



2018.10.11

Vol.56

No14

(2725)

2回目の四国勤務の時、ロータリークラブに入会しました。また、大阪勤務の時も役員であった為入会していました。大阪のロータリークラブでは、例会途中退出できないなど制約がりましたが、財界人も多く人との出会いにも恵まれました。平成10年清水建設、その関連会社を退社し、65歳で丸亀に帰郷し、中央開発(株)に入社しました。中央開発(株)は以前は、開墾塩業(株)という社名でした。専売公社の廃止とともに塩田も廃止となり、0万m<sup>2</sup>の塩田を2年で埋め立てました。その間、埋め立て補償の問題もあった為、内40万m<sup>2</sup>を埋め立て費用として丸亀市に譲渡しました。当時、ゴルフが大ブームとなっており、2年かけて丸亀パブリックゴルフ場をオープンさせました。最盛期には、朝4時にゴルフ場を開ける日もあり、年間9万人の利用客がありました。また、その待ち時間を利用しての練習場も併設しました。

現在中央開発(株)は

ゴルフ場

丸亀パブリックプラザ

冷凍倉庫事業

の三本柱で成り立っています

かつて、渋沢栄一が日本商工会議所の年頭所感で『論語と算盤』を取り上げました。その中で、利益は公益と私益に分けられ、外国では私益を中心に日本では両立を目指すとされています。私はこれまで、人との出会いの場において『論語と算盤』の精神を忘れずにやってきました。これがここまで大きなミスなくやってこられた理由だと思っています。

ロータリークラブの奉仕の精神を実行にうつしています。

使用目的を福祉とした チャリティーゴルフ大会を開催し、丸亀市に寄付しています。また、50人くらいの障害者の運営をやっています。

私の尊敬する安岡正篤先生は著書で内容は 朱新仲の『人生五計』ですが

第一 生計

第二 身計

第三 家計

第四 老計

第五 死計

の五計について書かれています

いかに生き(生計)、身を立(身計)、死を迎えるか(死計)

この言葉は、南宋時代に見識ある官吏として多くの人たちに深く慕われた朱新仲の悠々たる人生訓です。

人生は『一期一会』の覚悟で生きること

山本五十六元帥の

やって見せ 言って聞かせて させてみて

褒めてやらねば 人は動かじ

この言葉だと思っています。